

SNSトラブルをなくすために
太田市立強戸小学校 六年 佐口 穂乃美

「どうしてこんなことになったんだろ？」

あるニュースを見た時に、私の母はそうつぶ

やきました。そのニュースとは、「旭川女子

高校生殺害事件」です。この事件は、北海道

旭川市の神居古潭という溪谷で、17歳の女子

高校生が橋から転落し、死亡した、という事

件です。私はこのニュースを見た時、おどろ

きかかくありませんでした。なぜなら、その女

子高校生は、SNSによるトラブルで、犯人

と出会ったからです。犯人が映っている画像

を、女子高校生がSNSに無断転載してしま

い、そこがこの殺人事件まで発展してしま

ったそうです。

今、私達にとってSNSというものは、と

ても身近なものになっていきます。それに、小

学生位の若い人々など、全ての世代にSNS

が普及していきます。だからこそ、このSNS

に関するトラブルやいじめは、目も背けては

いけないものだと思います。実際に、私のワ
ラスでも、SNSの使い方に関する話を担任
や講師の先生方にされたことがあります。そ
して、話をされる度に、SNSトラブルやい
じめの重大さに気付きます。なので、なぜS
NSでトラブルやいじめが多いのか、考えて
みることにしました。

まず一番に思ったのは、SNSでは相手の
顔や年齢が分からないかかだと思っています。自
分よりも年上か年下か、性別なども分からな

いので、気付かないうちに相手に失礼な発言
をしてしまうのかもしれない。また、顔が
見えないと、相手の表情も分かりません。な
ので、言葉の意味や受け取り方が、自分の思
っていた場合とちがうかもしれません。

また、SNS上では、自分の言った言葉や
画像などが、すぐに広まってしまうかかたと
思っています。SNSには教えきれないほど多く
の人がいて、自分の情報かすぐに広まっ
てしまいます。軽い気持ちで言ったことか、受け

取った相手にとっては傷付く内容だったり、
大きなトラブル、いじめに繋がってしまうか
もしれません。

更に、SNSではその場の勢いでメッ
ジを送ってしまうかだと思ひます。既読機
能などで、早く送かないと、と焦ってしまう、
相手がどう受け取るかをよく考えないまま、
メッセージを送ってしまうと思ひ
ます。

以上の理由から、私はSNSでいじめやト
ラブルが多く起こるのだと思ひます。

では、そのトラブルやいじめを防止するた
めに、私達にできることは何でしょうか。私
は、個人情報を出さないことと、相手の
気持ちや思ひやうで行動することだと思ひ
ます。相手に聞かれても、自分から言わす
または写真や画像をのせず、先回りしてト
ラブルやいじめを防止することか大切だと思ひ
ます。そして、場の勢いに任せて行動せず、
相手がどう受け取るのかをよく考えて行動す

ることか大切だと思います。

この作文を機に、私はSNSのトラブルや
いじめについて、よく考えることかできました
た。SNSのトラブルやいじめは、無くすの
かとても難しいものだと思います。ですが、
個人情報と言わず、相手の気持ちをよく考え
て行動することなく、今すぐにでも実践する
ことかできます。SNSを利用する全ての人
か、トラブルやいじめの悪さを知り、自分が
か防止しようと行動することは、とても大切

です。こうやって一人ひとりの小さな心が
けか、SNSでのトラブルやいじめをなくし、
明るく平和な社会を作るもっかけになっ
ていくのだと思います。